

事業所名
ドリーム中央
ドリーム前田
ドリームつばさ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日 令和6年 11月 1日

法人（事業所）理念	全ての人は障害の有無にかかわらず、日常生活又は社会生活を営むために、等しく基本的人権を享受するかけがえない個人として尊重されなければならない。		
支援方針	①個々の特性を伸ばし、秘められた才能を引き出すお手伝いをします。 ②保護者や教育現場、他の福祉サービス事業所との連携を密に、それぞれの子どもにあった個別支援計画を立てます。 ③自由な遊びや経験を通して、集団での行動や社会性を身に付ける手助けをします。		
営業時間	9時 分から 18時 分まで	送迎実施の有無	あり なし 置き去り防止安全装置設置済み
支 援 内 容			
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢とともに起こりうる身体や心の変化を観察し健康確認を行います。 ・ひとりでは難しいことは少し介助しながらできることを増やす関わりをしていきます。 ・日常生活では身辺自立・清掃・衛生など基本となるスキルを獲得できるよう支援します。 ・特性に配慮し、遊びや学習ができるよう環境設定を行います。（構造化） ・地域との交流をもちながら季節を感じたり、日本の伝統行事を取り入れた活動を行っていきます。 		
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢保持(机に向かって座れる)に必要な筋力と体力づくりを目指します。 ・活動や遊びを通して緊張・弛緩など体のコントロールができるよう支援します。 ・バランス感覚・力の強弱・距離感等様々な体の使い方を学べるよう支援します。 		
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの思考力や問題解決能力を高める活動を行っていきます。 ・記憶力を強化するゲーム、論理的思考を促すパズル、集中力を要する活動を取り入れながら日常生活や学業で遭遇する様々な課題に対処する力を身につけていきます。 		
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・対話練習やロールプレイング、物語を用いて子どもたちの言語能力とコミュニケーションスキルの向上を目指します。 ・自分自身と周りの人を大切にすることのコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・子どもたちが他者との効果的なコミュニケーションを育みながら、社会的な状況で適切に自己表現できるように支援します。 		
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが他者との関係を築き、社会的なスキルを身につけることを目指して支援します。 ・協力・順番待ち・感情の理解と表現、対人関係のマナーなどのスキルを学び他者との有意義な協働を学んでいけるように支援します 		
家族支援	お子さんの発達(ご兄弟含む)について情報交換を行い、共通理解を図っていきます。保護者様の思いを受け止め、寄り添い、必要時は助言やご家庭での関わり方等を一緒に検討していきます。また、茶話会、保護者勉強会等を実施し子育てについて共に考え合う時間を大切に、保護者同士の連携を支援します。	移行支援	お子さんの発達やご家族のニーズを確認し移行先の選択についての情報提供を行っていきます。将来的な移行に向けた準備を行い、移行先との連携を図り、段階的に進めていきます。また、通われている学校や関係機関と連携を図り情報交換を行い、統一した支援を行っていきます。
地域支援・地域連携	お子さんが地域で適切な支援を受けられるよう学校、関係機関等と連携し情報を共有していきます。地域との交流を図ることで、社会経験の幅を広げられるよう取り組んでいきます。	職員の質の向上	研修年間計画に基づき研修を実施し、職員一人ひとりの資質及び専門性の向上の推進を図ります。また、ミーティングや日々の振り返りなどでお子さんとの関わり方や支援の検証を行い、改善することで職員のスキルアップを目指しています。
主な行事等	施設見学・買い物体験・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・お餅つき		